

銃による捕獲エリアを示すトラロープや柵の中、旗が立てられている付近の森林の中には、

危険ですので立ち入らないでください。

また、箱わなや張り網に近づかないでください。



銃による捕獲エリアを示すトラロープと看板



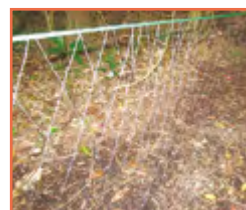
銃による捕獲エリアを示す柵



銃による捕獲エリアを示す旗



キョンを閉じ込めて捕る箱わな



キョンを絡め捕る張り網

キョン防除の取組にご理解とご協力をお願いします。

- キョンが道路に飛び出し、車に衝突する事例が発生しております。ご通行の際にはお気をつけください。
- 轢死体やわなにかかったキョンを見つけた方は、れきしたい大島公園事務所にご連絡ください。
- わなにキョンがかかっている、逃がさないようにお願いします。
- 銃の捕獲エリアには立ち入らないようにお願いします。
- キョンを捕獲するための柵の設置や土地内への立ち入りに、ご理解とご協力をお願いします。
- ネコが張り網やわなにかかるおそれがありますので、屋内での飼育にご協力をお願いします。

東京都キョン防除事業について

銃器による捕獲の安全対策



- ▶ 大島支庁のホームページ等による作業予定の周知
- ▶ ハンター用のオレンジベストを着用し、周囲に注意喚起
- ▶ のぼり旗や注意看板を設置し、周囲に注意喚起
- ▶ 集団での銃器による捕獲は、柵やトラロープで囲われた中で実施

防除作業は細心の注意のもと行っております。
銃声等ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

連絡先

キョンの捕獲について

東京都総務局大島支庁土木課大島公園事務所

04992-2-9111

事業全般・外来生物法について

東京都環境局自然環境部計画課野生生物担当

03-5388-3506

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

石油系溶剤を含まないインキを使用しています。

伊豆大島の

キョンの捕獲について

東京都

キョンの推定生息頭数は減少傾向に転じました。

伊豆大島では、もともと日本にいない「キョン」が、野外で繁殖して、畑の野菜や希少な植物を食べるなどの問題を引き起こしています。

東京都ではキョンの根絶を目指して、銃やわなを用いた捕獲を行ってきました。

今後も捕獲を一層強化していきます。

キョンは外国から持ち込まれた「特定外来生物^{*1}」です。



メスには、角や牙はありません

■ もともと生息している地域 → 中国、台湾

■ 国内で繁殖しているところ → 伊豆大島、千葉県房総半島

※1「特定外来生物」生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの又は及ぼすおそれがあるものとして外来生物法に基づき指定された外来生物

東京都 キョン 検索



https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals_plants/kyon.html

希少植物や農作物などへの食害

伊豆大島に生育する希少植物が食害を受け、絶滅に瀕している種類が多く見られます。
今この瞬間も、貴重な植物が数を減らしています。

生態系への影響

三原山を代表する花のひとつであるサクユリをはじめ、伊豆大島に生育する希少植物の多くがキョンにより食害を受けています。

絶滅に近い種類

8種

※地元有識者へのヒアリングによる

サクユリへの食害



減少している種類

26種

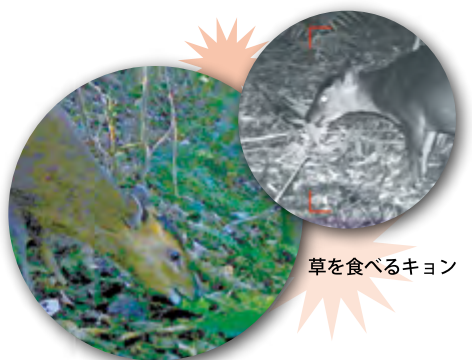
ヨクランへの食害



農作物などの被害

キョンは、大切に育てたアシタバやサツマイモなどの野菜や庭の草花を食べてしまいます。

アシタバへの食害

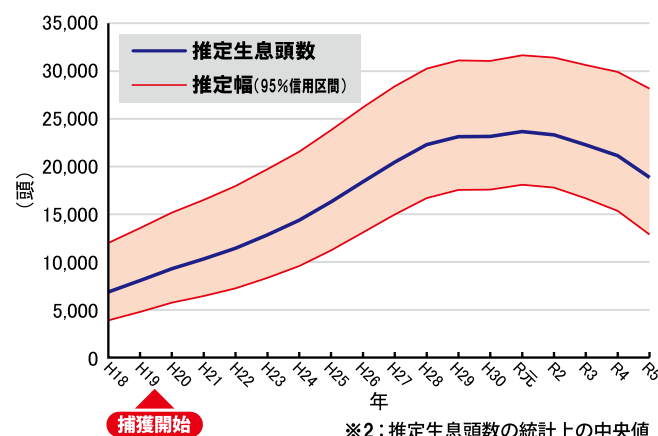


草を食べるキョン

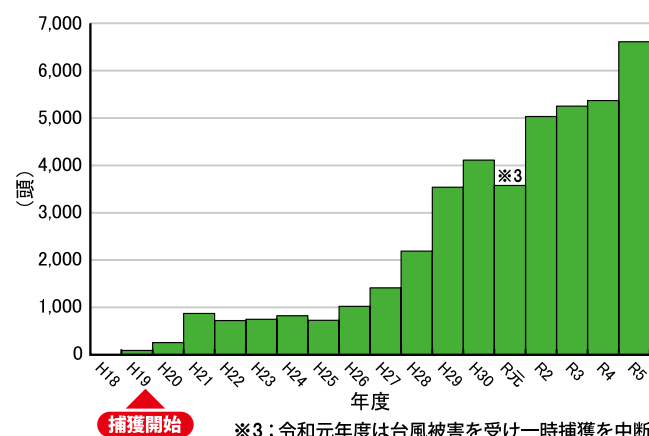
今後、キョンの捕獲をさらに強化していきます。

伊豆大島には、令和5年末時点では約19,000頭※2のキョンが生息すると推定されています。これまでの取組によりキョンの推定生息頭数は横ばいから減少傾向に転じています。根絶を達成するために、全島でさらに捕獲を強化していきます。

キョンの推定生息頭数の推移



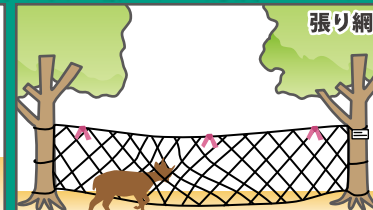
キョンの捕獲頭数の推移



市街地では主に箱わなや張り網により捕獲しています



キョンの通り道に設置して、箱わなをくぐり抜けようとしたキョンを捕獲します。

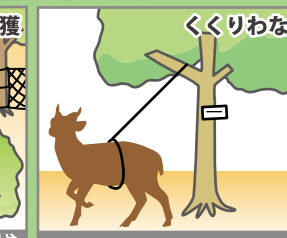


高さ70cm程度の黒色の網を設置し、キョンを絡め捕ります。

市街地以外では主に銃やくくりわな、張り網により捕獲しています



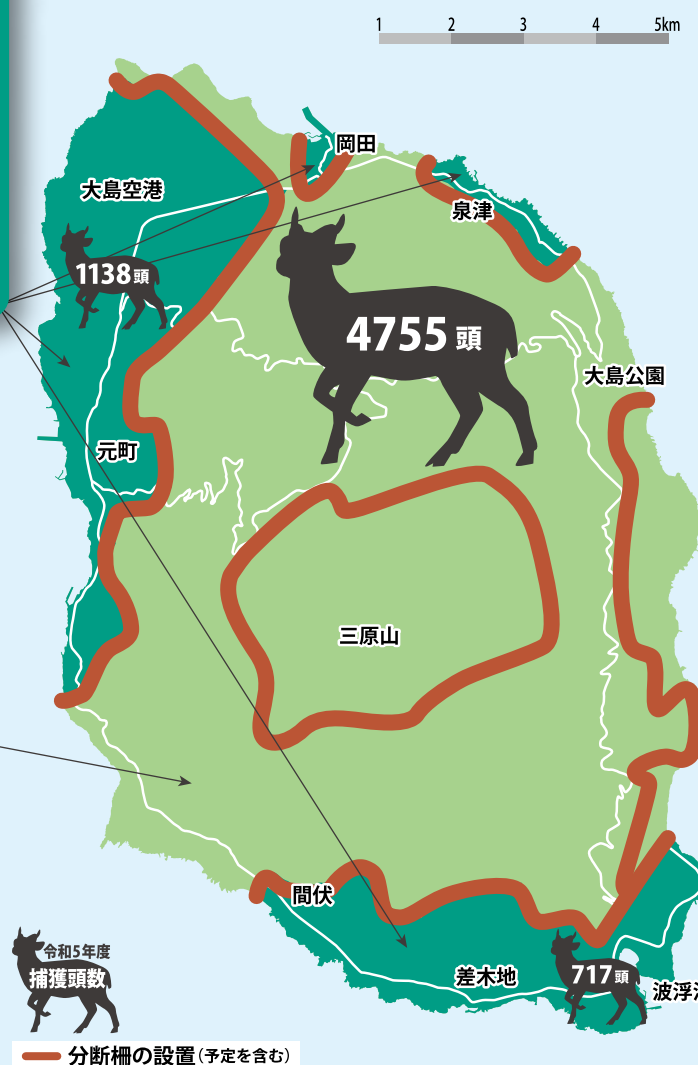
島内を巡回して捕獲したり、柵やトラロープで囲った中でキョンを追い込んで捕獲しています。



キョンの通り道に設置して捕獲します。



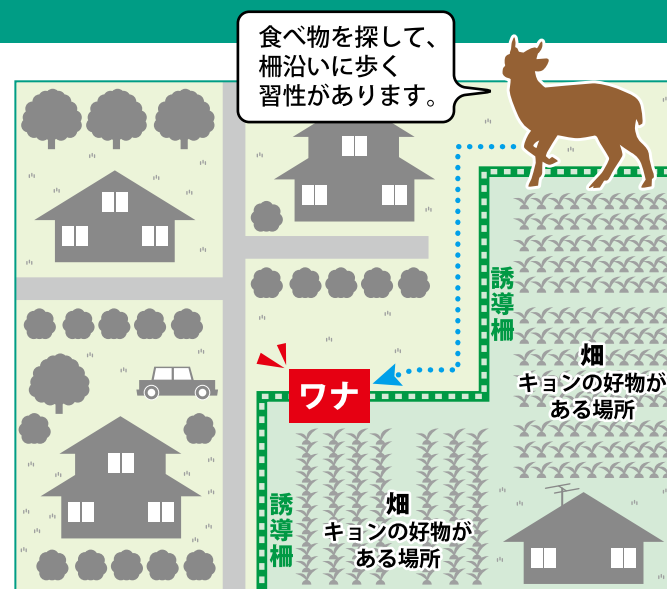
高さ70cm程度の黒色の網を設置し、キョンを絡め捕ります。



市街地における防除

市街地においてもキョンによる被害が問題となっており、対策強化が必要です。捕獲効果の高い銃器の使用が制限されるため、都では誘導柵やわなを用いた捕獲を行っています。今後は、キョンが住処にしている休耕地や雑木林等を対象に、人や犬でキョンを追い立てる捕獲等も検討しています。

- 1 食べ物を求めて移動するキョンの行動を、誘導柵（高さ約1.3mほどの柵。鉄筋棒を支柱にし、緑色の樹脂ネットを張ります。）で抑制し、誘導します。
- 2 柵沿いを歩き、魅力的な食べ物があると柵をくぐろうとするキョンの習性を利用し、誘導柵の一部にわな（箱わな、張り網）を仕掛けることで捕獲しています。



誘導柵やわなの設置には、住民の皆様のご協力が必要です。
ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。